

医療用品 4 整形用品
一般医療機器 救急絆創膏 (JMDNコード：34864000)

キュティポア

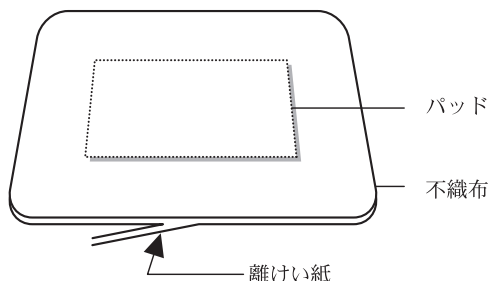
再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ＜適用対象（患者）＞
- ・感染創もしくは感染が疑われる部位
[感染を悪化させる可能性がある。]

＊【形状・構造及び原理等】

＜各部の名称＞



- ・不織布 : ポリエステル不織布
アクリル系粘着剤
- ・パッド : 有孔ポリエステルフィルム付不織布

＜原理＞

パッドとそれを固定する用途の粘着テープからなる。創傷面にパッドを当て、粘着テープで固定することにより、創傷面の被覆・保護を行う。

製品番号	製品サイズ（パッドサイズ） 単位：mm	入数
3726150372	50×72 (27×40)	100枚／箱
3726150373	60×100 (27×60)	50枚／箱
3726150374	80×100 (40×60)	50枚／箱
3726150375	100×160 (55×100)	50枚／箱
3726150376	100×250 (55×200)	50枚／箱

【使用目的又は効果】

本品は、縫合創、外傷性皮膚欠損創、採皮創、カテーテル等による皮膚穿刺部位を被覆・保護するための救急絆創膏である。

【使用方法等】

1. 準備

- 1) 創傷部を清潔にし、必要に応じて止血処理を行う。
- 2) 創傷部の周囲をアルコール、ポビドンヨード等で消毒・脱脂し、乾燥させる。

【注意】 ・貼付部が乾燥していないと、はがれやすくなるので、注意すること。

- 3) 創傷部が十分に被覆されるパッドサイズを選び、使用する直前に個包装を開封する。

2. 貼付

- 1) 裏面の離けい紙をはがし、パッドに手が触れないように注意しながら、創面に静かに置く。
- 2) 不織布の端がはがれたりシワにならないように中央部から端に向かってしっかりと固定する。

【注意】 ・本品を引張って伸ばした状態で貼付すると、皮膚障害やはがれの原因になることがあるので注意すること。

3. 除去

（手順）

- 1) パッドの四方の不織布を全て、パッド付近まではがす。
- 2) 一方の手で貼付面の中央を軽く押さえ、他方の手で不織布の端を持つ。
- 3) 押さえている中心から持っている端の方向に引張り、除去する。
このとき端をあまり引き上げないように貼付面に沿うようにはがす。



【注意】 ・上部に持ち上げるようにはがすと、皮膚を損傷させることがあるので注意すること。

＜使用方法に関連する使用上の注意＞

- ・使用中は感染の有無を確認するため、頻繁に観察すること。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 本品の使用中に、創に本品が原因と推察される臨床的感染が起きた場合には、使用を中止し、適切な治療を行うこと。
また、患者の全身状態の悪化、全身管理の不足等によっても、創に感染症状が現れることがある。感染の兆候に十分注意し、臨床的感染が認められた場合には、原則として使用を中止し、適切な治療を行うこと。
2. 本品使用中に皮膚障害と思われる症状が現れた場合には、使用を中止し、適切な治療を行うこと。
3. 創周辺部に粘着剤による発赤や滲出液の貯留による浸軟を起こす場合がある。また、皮膚剥離を起こす場合もあるので、本品の使用時には十分な観察を行い、本品の関与が否定できない異常が見られた場合には直ちに使用を中止し、適切な治療を行うこと。
4. 一般的な救急絆創膏の使用中には以下の事象の発現が考えられる。使用中は患部の観察を行い、あらかじめ対処方法を検討の上使用すること。
 - 創の感染症状
 - 創傷及び周囲の皮膚障害（表皮剥離、浸軟、浮腫、水疱、発赤、びらん、そう痒、アレルギー、接触性皮膚炎）
 - 固着
 - 壊死組織の増加
 - 疼痛
5. 包装が破損・汚損している場合や、製品に破損等の異常が認められる場合は使用しないこと。
6. 包装を開封したらすぐに使用し、使用後は感染防止に留意し安全な方法で処分すること。
7. 本品を再滅菌しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法：水濡れ、直射日光、高温多湿を避けて室温で保管すること。
2. 有効期間：製造より4年間（自己認証による）。
3. 使用期限：パッケージに記載。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：新タック化成株式会社

住 所：香川県三豊市豊中町上高野4148番地

電 話 番 号：0875-62-6555(代表)

販 売：スミス・アンド・ネフュー株式会社

住 所：東京都港区浜松町二丁目4番1号

電 話 番 号：03-5403-8930